



川俣小学校「学校だより」 輝くひとみ

令和3年12月17日(金) 第36号

教育目標 ☆すすんで学ぶ子ども
☆思いやりのある子ども
☆ねばり強い子ども
☆たくましい子ども
発行者 校長 本名 武



楽しい!を自分たちの力でつくる



「〇×クイズラリー」



「Xmasインタビュー」

学校は、自分たちの力でより楽しいものにできる！ということを実行してきた川俣小の子どもたち。最近も子どもたちが楽しいイベント等を企画し実行する頼もしい姿がありました。先日の昼休みのこと、あちらこちらの廊下に貼られた問題解きに夢中の子どもたちの姿。これは保健・給食委員会企画の〇×クイズラリー、友達と楽しく問題を考え解いていくことで、保健衛生や望ましい食・生活習慣等を理解していくクイズラリーでした。また、運動委員会企画・運営の「ふれあい班対抗ドッジボール大会」では、連日熱戦が繰り広げられています。図書委員会では、先日お伝えした読書郵便や



「班対抗ドッジボール大会」



「読書ビンゴ」

読書ビンゴ等の活動を通して、読書の楽しさ・おもしろさ等を伝えようとしています。放送委員会では、昼の放送インタビューコーナーで、Xmasに関するインタビューを行ったり、リクエスト曲を流したりして昼の放送の充実を試みています。その他の児童会委員会活動や各学級の係活動などでも、自分たちの学校・学級は自分たちの力で楽しいものにする！という取組が見られます。このような前向きで自主的・実践的な態度に感心するとともに今後も大事に育んでいきたい姿であると思いました。



基本的な感染症対策の継続

新潟県長岡市と新発田市の2つの小学校で、新型コロナウイルス感染症の学校クラスターが発生したとの発表がありました。福島県の感染状況は数値的には落ち着いているところですが、これから年末年始のお出かけや買い物等で人流が増え、それに伴い感染リスクも高まることから予想されます。これからの楽しい行事等を健康で安心して迎えるためにも、引き続き下記の基本的な感染症対策の徹底・継続をお願いいたします。

- ◇「感染源を絶つ」 (毎朝の検温、発熱・せき・だるさ等かぜ症状有無の確認)
- ◇「感染経路を絶つ」 (手洗い・手指消毒、咳エチケット、マスク着用、定期的消毒
密閉・密集・密接の回避、十分な換気)
- ◇「抵抗力を高める」 (十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事)

